

選択問題紙

法学部1・2部

人文学部1・2部（日本文化学科）

2023年2月12日

10:00～11:00（60分）

注意事項

— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 —

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。
問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日本史 B	2 ～ 8	水色
世界史 B	10 ～ 17	緑色
地理 B	18 ～ 26	紫色
政治・経済	28 ～ 35	桃色

2. 解答用紙は1枚だけ提出すること。2枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
試験終了まで退室してはいけない。
5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

世界史 B

1 次の文章を読み、下の設問に答えよ。

前1100年ごろ、西方辺境の氏族が殷を滅ぼし、周王朝を樹立して、都を（ 1 ）に置いた。周王は、一族・功臣や各地の土着の首長に封土を与えて諸侯とし、代々その地を領有させた。王や諸侯に従う卿・大夫・士などの家臣も、それぞれ地位と封土を与えられた。代々続く家柄を重んずるこのような統治制度のもとでは、氏族のまとまりが重要であり、親族関係の秩序やそれに応じた祭祀のしかたを規範として定めて結束を固めたが、氏族制にもとづく絆は時代とともに弱くなった。前770年、犬戎に首都を攻略された周は、都を東方の（ 2 ）に移した。それ以後、周の勢力は衰え、前221年の秦による統一まで分裂と抗争の時代が続いた。この時期の前半、前403年までを春秋時代といい、それ以後の後半の時期を戦国時代という。

春秋時代の有力諸侯は、周王の権威のもとに多くの諸侯を招集し、盟約の儀式をおこなって列国の主導権を握った。このような有力諸侯は覇者とよばれ、それまで200あまりもあった諸侯の国々は、春秋の（ 3 ）覇をはじめとする一部の覇者によって併合されていった。戦国時代になると周王を無視してみずから王を称する諸侯が増え、やがて戦国の（ 4 ）雄と呼ばれる強国が分立する時代となった。

戦争の続く時代のなかで、人々は新しい社会秩序のあり方を模索し、諸子（ 5 ）家と総称される多くの思想家や学派が登場した。孔子は、家族道徳（孝）の実行を重視し、為政者にも仁徳をもって統治することを求めた。その思想は、性善説を説いた（ 6 ）や性悪説を説いた（ 7 ）などに受け継がれた。その他、兼愛や非攻を説く墨子を祖とする墨家、無為自然を説いた老子や（ 8 ）らの道家、秦に仕え国政改革（変法）を実施した（ 9 ）らの法家などがあり、いずれもその後の中国社会思想の重要な源となっている。さらに、「白」は色の概念で「馬」は動物の概念であるから「白馬」は馬ではないとする白馬非馬説で知られた（ 10 ）など論理学を説いた名家、兵法を説いた（ 11 ）や呉子などの兵家、秦と対抗する六国を縦に連合する合従策を主張した蘇秦、六国それぞれが秦と同盟を結ぶ連衡策を主張した（ 12 ）などの外交策を説いた縦横家、陰陽五行説を唱えた（ 13 ）などの陰陽家、農民の立場から農業の重要性を説いた農家なども登場した。

問1 文中の空欄（ 1 ）（ 2 ）にあてはまる都市名として適切なものを、次のア～エからそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

ア. 洛邑 イ. 臨淄 ウ. 邯鄲 エ. 鎬京

問2 文中の空欄（ 3 ）～（ 5 ）にあてはまる数を、それぞれ漢数字1字で答えよ。

問3 文中の空欄（ 6 ）～（ 13 ）にあてはまる人物を、次のア～コからそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

ア. 孫子 イ. 鄒衍 ウ. 荀子 エ. 莊子 オ. 公孫竜
カ. 張儀 キ. 孟子 ク. 許行 ケ. 韓非 コ. 商鞅

問4 下線部(a)の規範を何というか。漢字2字で答えよ。

問5 下線部(b)にあった、春秋時代と戦国時代の分かれ目とされる事件として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 越王勾踐が呉王夫差を破り、呉が滅亡した。
- イ. 趙・魏・韓が大国の晋から独立し、正式に諸侯となった。
- ウ. 宋の襄公が会盟を開いて斉の後継者争いをおさめ、諸侯の盟主と認められた。
- エ. 秦の昭襄王と斉の湣王が同盟を結び、それぞれ西帝、東帝と称した。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

フランク人は定住地であったライン下流域を確保しつつ、ガリア北部に建国していた。496年（ 1 ）朝のクローヴィスは、異教から（ 2 ）派のキリスト教に改宗した。これによりクローヴィスはガリア各地でキリスト教の司教として地域社会を支配していたローマ人貴族層の支持を取りつけ、また異端のアリウス派^(a)を信奉するほかのゲルマン諸国家との戦争を正当化して、ガリアの支配に成功した。しかし、彼の死後、分割相続と王家内部の争いで王権は弱体化し、かわって宮廷の長官である宮宰が勢力をのぼした。

宮宰（ 3 ）は、732年、ピレネー山脈を越えて北上するイスラーム勢力のウマイヤ朝軍を（ 4 ）の戦いで破った。その子ピピンは、751年にローマ教皇の承認を得たうえで王位を奪い、^(b)（ 5 ）朝を開いた。ピピンの子カール大帝は、^(c)西ヨーロッパの広大な領域を支配下におき、フランク王国はビザンツ帝国とならぶ強大国となった。カール大帝の死後、（ 5 ）朝は相続争いから、843年の（ 6 ）条約、870年のメルセン条約を経て、^(d)東フランク、西フランク、イタリアの3王家に分かれた。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 6 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、325年に開催され、アリウス派が異端とされた公会議の名称を答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、ピピンがフランク王国新王権承認の返礼に教皇に寄進し、ローマ教皇領のはじまりとなったイタリアの地方の名称を答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、カール大帝に関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. カール大帝は、広大な領域を伯管区に分け、各地の有力者を伯に任命し、巡察使を派遣して伯を監督させた。

イ. カール大帝は、北イタリアに建てられたゲルマン人国家であるランゴバルド王国を征服した。

ウ. カール大帝は、教皇グレゴリウス3世よりローマ皇帝の冠を授けられ、ローマ教会の守護者となった。

エ. カール大帝は、イギリス出身の神学者アルクインなど多くの学識者を宮廷に招き、ラテン語による学芸の復興に努めた。

問5 下線部 (d) に関連して、分裂したフランク王国に関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 西フランク王国では、10世紀初めにノルウェー出身のリューリクが征服地の領有を西フランク王に認めさせ、封臣としてノルマンディー公国を建てた。

イ. 西フランク王国では、10世紀末にユーグ=カペーが王位についてカペー朝を開いた。

ウ. 東フランク王国では、10世紀半ばにオットー1世が教皇からローマ皇帝の冠を授けられた。

エ. 東フランク王国では、10世紀半ばにオットー1世が東方から侵入したマジャール人を破り、敗れたマジャール人はハンガリー王国を建てた。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

イギリス（イングランド）では、1642年、ピューリタンが支持する（ 1 ）派は（ 2 ）派と戦うようになり、独立派のクロムウェルに指導された（ 1 ）派は（ 2 ）派をやぶって国王を処刑し、イギリスを共和政にかえた。これがピューリタン革命（イギリス革命）である。クロムウェルは政治・軍事の全権をにぎる（ 3 ）となって厳しい独裁をしいたため、国民の不満は高まり、彼の死後、1660年に先王の子が国王（ 4 ）として迎えられた。（ 4 ）は、徐々に専制に傾き、カトリックの擁護をこころみた。これに対抗して議会は1673年に（ 5 ）を制定して官吏を国教徒に限り、1679年の（ 6 ）により不当な逮捕を禁止して市民的自由を保障した。議会は、次に王となった（ 7 ）もカトリックの復活をはかっているとして、1688年に（ 7 ）を追放し、王の娘メアリとその夫オラニエ公ウィレムをイギリスに招いた。メアリとウィレムは、議会が提出した王権を制限する「権利の宣言」を受け入れて、共同統治の王（メアリ2世とウィリアム3世）として即位した（名誉革命）。この宣言は「（ 8 ）」という法律になり、法律の制定や課税には議会の承認が必要になり、議場では言論の自由が保障された。

メアリの妹であるアン女王が1714年に死去してステュアート朝が断絶すると、遠縁にあたるドイツのハノーヴァー選帝侯が国王に迎えられ、（ 9 ）としてハノーヴァー朝をはじめた。英語が話せなかった王はあまり議会に出席せず、「君臨すれども統治せず」という原則が確立し、初代首相とされる（ 10 ）の下で、内閣が議会に責任を負う（ 11 ）が慣習となっていった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 11 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、クロムウェルに関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. クロムウェルは、ピューリタンを中心によく統率された鉄騎隊を編成して内戦に勝利した。
- イ. クロムウェルは、国王処刑後、より急進的な主張を掲げた水平派を弾圧した。
- ウ. クロムウェルは、カトリック教徒の多いアイルランドを征服し、大規模な土地の没収を行って、植民地化をすすめた。
- エ. クロムウェルは、航海法を制定し、中継貿易で繁栄していたスペインに打撃を与えたため、両国間で戦争がおこった。

問3 下線部(b)に関連して、イギリスにおけるカトリック、イギリス国教会およびその他の新教に関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. メアリ1世は、カトリック復活をくわだて、新教徒を弾圧した。

イ. ピューリタンとプレスビテリアン(長老派)は、それぞれイングランド、スコットランドにおけるルター派の呼称である。

ウ. ヘンリ8世は、離婚を認めない教皇と対立し、国王至上法を制定してイギリス国教会を成立させた。

エ. エリザベス1世は、統一法を制定して、イギリス国教会の祈祷や礼拝の統一をはかった。

問4 下線部(c)に関連して、この過程で王権に寛大な党と批判的な党の二つの党派が成立し、今日の政党の起源となった。この二つの党の名称を答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、このころから英仏両国は、植民地と商業の主導権をめぐる、1世紀以上に及ぶ断続的な戦争状態に入っていた(第2次英仏百年戦争)。この時代の英仏の覇権争いに関する記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. イギリスは、スペイン継承戦争の講和条約であるユトレヒト条約により、スペインからジブラルタル、フランスからニューファンドランドなどを獲得した。

イ. イギリスは、北米にも植民地を次々と築き、18世紀前半までに13植民地が成立した。

ウ. イギリスは、北アメリカの支配をめぐるフレンチ＝インディアン戦争に勝利し、パリ条約によりミシシッピ川以東のルイジアナがフランスからイギリスへ割譲された。

エ. イギリスは、シュレジエン奪還を目指すオーストリアとプロイセンとの戦い(七年戦争)でオーストリア側につき、フランスがついたプロイセン側に勝利し、その結果、オーストリアのシュレジエン領有が確定した。

次の文章は、第二次世界大戦の戦後処理について、1945年2月にクリミア半島の保養地で三国の首脳がおこなった会談の合意文書からの抜粋である。文章を読んで下の各問いに答えよ。

次の宣言が採択された。

「ソ連邦首相、連合王国首相、米合衆国大統領は、それぞれの国民と解放された欧州の国民の共通の利益のため協議した。解放された欧州が一時的に不安定な期間において、ナチス・ドイツの支配から解放された国民と欧州における旧枢軸衛星国の国民が、その緊急な政治的、経済的問題を民主的な方法で解決に当たれるよう援助するため、三国政府の政策を協調させることに合意したことを共同で表明する。

欧州における秩序の確立と国民の経済生活の再建は、解放された国民がナチズム、ファシズムの最後の痕跡を根絶し、自らの選択で民主的な制度を創設できるような方法で達成されなければならない。すべての国民が、そのもとで生活しようとする政府の形態を選択する権利を持つことを定めた大西洋憲章の原則に基づき、侵略国により主権と自治を剥奪された国民が、それらを回復できるよう保障されなければならない。

…… [中略] ……

この宣言により、我々は大西洋憲章の原則に対する我々の信念と連合宣言においてなされた我々の誓いを再確認し、他の平和愛好国の国民と協力し、平和、安全保障、自由と人類の普遍的な福祉のために捧げられた、法に基づく国際秩序を創設する決意を新たにする。

この宣言を発表するに当たり、三国政府は、フランス共和国臨時政府が、提案された手続きにおいて三国政府と協同されることを希望する」

(出典 『戦後の誕生』 小西正樹他訳、中央公論新社、2022年)

問1 これは何という会談において表明された宣言か、会談名を答えよ。

問2 下線部 (a), (b), (c) は誰のことか、答えよ

問3 下線部 (d) に関連して、ソ連は1939年に隣国の1つを侵攻したために、国際連盟から除名された。その隣国は後に枢軸国に属したが、このときソ連が侵攻した隣国とはどこか、次のア～エから適切なものを1つ選び、記号で答えよ。

ア. ルーマニア イ. ポーランド ウ. ハンガリー エ. フィンランド

問4 下線部 (e) に関連して、戦後、欧州復興を目的としてアメリカの国務長官によって復興計画が提案されたが、この提案を何と呼ぶか、答えよ。

問5 下線部 (f) に関連して、こうした原則のことを何というか、漢字4字で答えよ。

問6 下線部 (g) に関連して、ドイツ軍の占領政策に対しては各地で抵抗運動が展開されたが、その中心的指導者であり後にユーゴスラヴィアの大統領となったのは誰か、答えよ。

問7 下線部 (h) は後に国際連合として結実するが、1944年に国連憲章の草案を作成した会議の名前を答えよ。

問8 下線部 (i) に関連して、当時、フランス共和国臨時政府首席だったのは誰か、次のア～エの中から適切なものを1つ選び、記号で答えよ。

ア. ドゴール イ. ペタン ウ. ダラディエ エ. クレマンソー